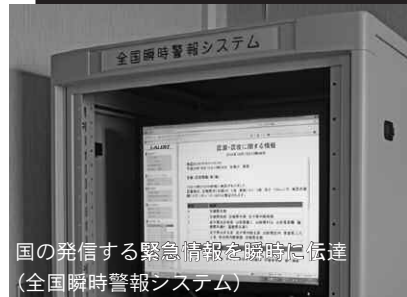


●表③性質別歳出内訳

性質別	25年度歳出額	説明	前年度比
歳出総額	77億7,421万円	—	7.4%
人件費	15億3,520万円	職員や特別職の給与、共済組合負担金など	▲2.0%
補助費等	12億7,795万円	仙南広域や中核病院負担金など	3.0%
物件費	11億3,238万円	消耗品費や委託料など消費的な経費	▲0.2%
扶助費	11億3,279万円	児童・老人福祉など法に基づく援助や教育扶助	▲0.3%
普通建設事業費	10億3,128万円	道路や学校、庁舎等公共施設の建設事業経費	95.0%
繰出金	8億9,246万円	各特別会計への繰出金	12.8%
公債費	5億5,412万円	地方債の償還金	▲0.9%
災害復旧費	1億3,005万円	災害による被害の復旧のための経費	▲33.5%
維持補修費	4,749万円	公共施設等の機能を正常に保つための経費	▲0.3%
その他	3,940万円	上記以外の貸付金など	0.5%
積立金	109万円	基金に積み立てるお金	19.8%



●表①歳入内訳  
平成25年度の町一般会計決算額は、歳入(町に入ったお金)が82億7,660万円、歳出(町が使ったお金)が77億9,875万円(町が使ったお金)が77億9,875万円となり、差し引き4億7,785万円となり、翌年度へ繰り越すべき財源の繰越明許費の3億6,366万円を除くと実質収支額は4億4,149万円の黒字となりました。

●表②目的別歳出内訳  
また、歳入歳出に含まれていない実質的な黒字要素となる積立金と、赤字要素となる積立金の取り崩しを含めた「実質単年度収支」は1億1,071万円の赤字となりました。この赤字は、建設等投資的経費が多く、財政調整基金1億4,381万円の取り崩しを行ったことによるものです。

●表③性質別歳出内訳  
次に、歳出を「性質別」で見ると、義務的経費(人件費)で1億2,659万円の減で前年度より20.6%減の1億2,389万円の減となりました。

●表④目的別歳出内訳  
歳入の一番大きい項目は町税であり、昨年度より59.4%増の48億2,660万円となり、全体の33.8%を占めました。地方交付税は18億1,993万円であり、普通交付税で1億1,820万円の減、特別交付税で3,373万円の増により、前年度比4.4%の減となりました。国庫支出金は8億3,328万円の前年度より15.2%の増、県支出金は6億2,300万円の前年度より4.1%の増、町債は8億4,960万円の前年度より68.6%の増、町債の借入による収入は8億4,960万円の前年度より15.2%の増、事業実施のため国から交付されるお金の8億4,960万円の前年度より15.2%の増、事業実施のため県から交付されるお金の6億230万円の前年度より4.1%の増、消費税のうち町に配分されるものの2億3,594万円の前年度より0.9%の増、上記以外の地方譲与税や交付金などの1億5,381万円の前年度より5.2%の増です。

●表⑤目的別歳出内訳  
歳出の主なもの(目的別)で見ると、全体の33.3%を占める民生費は主に世代交流いきいきプラザ建設による増で前年度と比較し13.9%増の25億9,590万円、総務費は主に(仮称)西地区交流センター整備の増で4.1%増の10億7,536万円、衛生費は放射能除染作業委託等の減

# 決算

平成25年度の町の決算概要をお知らせします。昨年度中、町にどんなお金が入ってきたか、どんな使われかたをしたのかをご覧ください。また、現在の町の財政状況についても、国が定める指標に基づいて公表します。

## 一般会計の歳入・歳出

●表①歳入内訳

	25年度歳入額	説明	前年度比
歳入総額	82億7,660万円	—	7.1%
自主財源			
町税	28億1,260万円	町民税、固定資産税、軽自動車税など	2.2%
繰入金	2億3,835万円	基金や特別会計から一般会計に入った金額	291.3%
諸収入	2億1,485万円	延滞金や加算金、預金利子、雑入など	▲8.9%
分担金	1億5,205万円	受益の程度によって徴収する負担金	▲1.9%
使用料	1億4,182万円	町の施設等を利用者が負担した金額	2.0%
その他	2億3,341万円	上記以外の財産収入や繰越金など	▲23.4%
依存財源			
地方交付税	18億1,993万円	国税から一定割合で交付されるお金	▲4.4%
町債	8億4,960万円	町の借入による収入	68.6%
国庫支出金	8億3,328万円	事業実施のため国から交付されるお金	15.2%
県支出金	6億230万円	事業実施のため県から交付されるお金	4.1%
地方消費税交付金	2億3,594万円	消費税のうち町に配分されるもの	▲0.9%
その他	1億5,381万円	上記以外の地方譲与税や交付金など	5.2%

●表②目的別歳出内訳

目的別	25年度歳出額	説明	前年度比
歳出総額	77億9,875万円	—	7.4%
民生費	25億9,590万円	児童から高齢者まで福祉全般の経費	13.9%
総務費	10億7,536万円	財産管理など役場運営全般的な経費	4.1%
衛生費	10億498万円	健康・衛生的な生活のための経費	▲1.0%
教育費	8億8,859万円	小・中学校など教育関係の経費	8.8%
土木費	7億1,790万円	道路、橋、街路整備・改良、町営住宅管理	52.4%
公債費	5億5,412万円	町が借り入れた地方債の償還金	▲1.1%
消防費	2億9,714万円	消防や救急活動のための経費	▲19.5%
商工費	1億5,367万円	商工業の振興や観光事業などの経費	3.5%
労働費	1億4,249万円	復興のための臨時職員雇用などの経費	▲1.9%
農林水産業費	1億3,112万円	農業委員会の運営や農業振興経費など	▲14.1%
災害復旧費	1億2,389万円	災害による被害の復旧のための経費	▲20.6%
議会費	1億1,019万円	町議会を運営するための経費	▲3.8%
諸支出金	340万円	その他の支出金	6.3%

町民一人当たりの財政支出額  
総額 327,981円

民生費	25,959,000円	総務費	10,753,600円	衛生費	10,498,000円	教育費	8,885,900円	土木費	7,179,000円						
公債費	55,412,000円	消防費	29,714,000円	商工費	15,367,000円	労働費	14,249,000円	農林水産業費	13,112,000円	災害復旧費	12,389,000円	議会費	11,019,000円	諸支出金	340,000円

町民税	28,126,000円	固定資産税	44,025,000円	町たばこ税	9,887,000円
都市計画税	8,493,000円	軽自動車税	2,235,000円	入湯税	222,000円

※町民一人当たりの町税負担額 総額 117,809円

※平成26年3月31日現在の人口23,778人で算出しています(左ページの「町民一人当たりの財政支出額」も同じ)